

海況情報【内湾湾口観測結果】

【観測結果（調査日：2月2,3,4日）】

2月2日に伊勢湾北部、3日に伊勢湾南部と渥美外海、4日に三河湾の観測を実施しました。海面水温は、8.5℃から16.9℃となっており、三河湾で低く、黒潮の影響により渥美外海で高くなっています。

海面のクロロフィルa濃度は、伊勢湾の東部で高く、渥美外海で低くなっています。

【鉛直分布（調査点：P1～A10）】

伊勢湾では、河川水の流入のある湾奥を除いて、低気温によって海面が冷やされて鉛直混合が進み、表層と底層の水温・塩分の差はほとんどありません。現在、黒潮の影響で、渥美外海の沖合には高温・高塩分の黒潮系の暖水が分布しています。湾口部～渥美外海（A1～B付近）は水平方向に水温・塩分の差が大きく、顕著な熱塩フロントが形成されています。

クロロフィルa濃度は、湾奥の水深10m付近で最も高く、湾内の広い範囲で水深10m付近を中心に高くなっていますが、湾口付近の熱塩フロントを境に渥美外海では低くなっています。



